

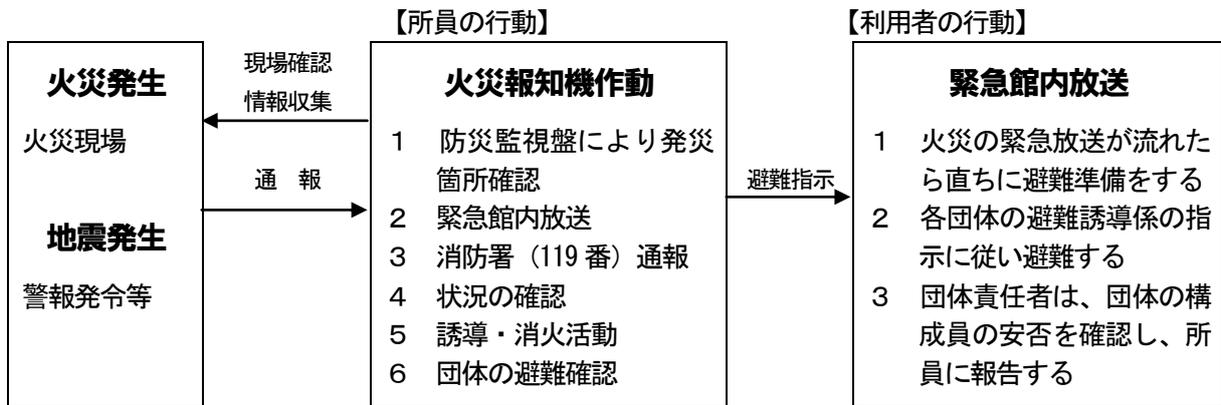
防災活動担当者名簿

本所では、防災管理について細心の注意を払い、利用者の皆様が安心して過ごせるよう鋭意努力しておりますが、夜間は勤務の都合により、宿直者1人のみの体制となります。そのため、夜間に災害が起きた場合は、所員は発災現場の確認や皆様への緊急放送、119番等への通報の業務を行い、団体の研修生の避難誘導及び管理掌握は団体指導者をお願いしています。

つきましては、利用団体の規模に応じて、あらかじめ団体責任者と避難誘導係を選出し、下記の名簿部分を切り取って、入所当日に提出してください。

- 団体責任者：団体構成員の安否の最終確認、所員との連絡・報告を行う
- 避難誘導係：所員の指示に応じて、安全に団体の構成員を避難させる

1 火災発生から避難までの過程



2 避難経路・避難場所

- 避難経路及び避難場所については、館内図に表示してありますので、御確認ください。
- 避難場所は、**火災の時は本館南側のつどいの広場、地震の時は本館4階の大体育室**です。なお、**地震及び火災が同時に起きた場合も4階大体育室に避難**してください。

3 依頼する人数

宿泊者数	団体責任者	避難誘導係
20人以下	1人	1人
21～100人	1人	2人～3人
101人以上	1人	3人以上

- ※ 必ず**宿泊する指導者から選出**してください。
- ※ 目安として、30～40人に1人程度の避難誘導係を設定するようにしてください。

----- 切り取って以下を提出 -----

防災活動担当者名簿

団体名 _____

(宿泊日) / ~ /	団体責任者 (氏名)	責任者宿泊室
	避難誘導係 (氏名)	
(宿泊者数)	人	